

ヨーク大学留学体験談～学生時代にしかできない刺激的な体験～

学生プロフィール

【所属】 都市教養学部都市教養学科人文・社会系

【学生氏名】 富田泰洋

【派遣先大学】 ヨーク大学(イギリス)

【派遣時の学年】 学部 4 年

【留学期間】 10 か月間



留学中のベストショット！
学生寮の友人が誕生日を祝ってくれました！

◇ ヨーク大学への留学を志したきっかけ

私は交換留学の応募要件 (IELTS の成績) を満たすことができませんでしたが、留学という夢を諦めきれず、非交換型留学*でイギリスのヨーク大学に留学することを決めました。幸いにも交換留学より非交換留学の募集申請時期が遅く、それまでに IELTS の成績を何とか上げることができたからです。しかし今となってはこの選択が今、そしてこれからの自分に大きな影響を与えている素晴らしい選択だったと感じています。これは留学中の学業・生活・課外活動及び語学の 3 面でとても充実した留学経験を積むことができたからだと思います。これらの点から、ヨーク大学と自分の経験について意見を交えながら書いていこうと思います。

* 非交換型留学は平成 29 年度～「派遣留学」に名称変更しました。

◇ 学業面～ゼミで鍛えたコミュニケーション能力～

私はヨーク大学で経営学と教育学を専攻していました。申請すれば二重専攻ができ、本来人文・社会系の私にとって海外の大学で経営学を学べることはとてもよい環境でした。学期は秋・冬・春の 3 学期制で、授業形態は一つの授業につき週に 2 コマ (講義とゼミ) でした。講義は聞くだけなので何とかできましたが、ゼミはアカデミックな内容で話す力も求められるのでとても苦労しました。ただ、このおかげで言語だけでなく図やジェスチャーで相手に伝える真のコミュニケーション能力のようなものを培えたと思っています。

◇ 生活面～静かで住みやすい街、ヨーク～

当時はポンドがとても高かったですが、現在は Brexit もあり、生活しやすい為替になっていると思います。ヨークは静か且つパブやスーパーなどが充実しており、とても住みやすい街でした。ロンドンのように遊びへの誘惑物が少ないことも留学には適していると思います。また、街自体大きくないのでどこでも歩いて行ける距離にあります。基本的に街内の移動は徒歩かバスですが、バスは大学でお得な年パスも買えます。街並みもイギリスの歴史を感じさせるきれいな景観なので生活面で苦労することはありませんでした。



ハリー・ポッターに登場するような街並み

◇ 課外活動及び語学～多国籍の留学生との交流～

課外活動では国際学生団体と言語交流団体に所属していました。これらでは学部を超えて多国籍の友達と交流できるため刺激的でした。私も spikl という団体（日本で言うサークルのようなもの）で Japanese Language の発表者としてイベントでプレゼンをさせていただきました。もちろん現地の人と交流するのも大事ですが、このように多国籍・多文化の交流を体感できることも留学の醍醐



震災支援プロジェクトの写真

味だと思います。また、東日本大震災支援プロジェクトとして私個人でイベントを企画もしました。海外でのリーダーシップ・企画運営経験は就活でも武器になりました。留学される方は是非このような経験にチャレンジしてください。語学についてですが、留学前に IELTS は受けたもののやはり現地の人と話すのは困難です。まずはできる限り日本で英語力をつけてから留学に臨みましょう。留学に行けば英語が話せるようになるのではなく、留学に行ってさらにアカデミックな英語をつける、くらいの心意気で準備しましょう。

◇ 非交換型留学を勧める理由～トップレベルの大学で刺激を受ける～

非交換留学は費用が掛かりますが交換留学よりレベルの高い大学に行けるため、その後の就活などで有利、且つ意識の高い学生が多く刺激的です。私自身大手の外資系医療メーカーに勤めることが決まっています。中でもヨーク大学は英語圏の中でもハイレベル校且つ住みやすい環境があるため留学にはとてもオススメです。是非とも自分の人生と向き合った上で、学生時代にしかできないチャレンジングな留学を楽しんでください！